

# 御浜町水道事業経営戦略

団 体 名 : 御浜町

事 業 名 : 御浜町水道事業

策 定 日 : 平成 30 年 11 月

計 画 期 間 : 平成 31 年度 ~ 平成 40 年度

## 1. 事業概要

### (1) 事業の現況

#### ① 給 水

供用開始年月日	昭和30年9月15日	計画給水人口	10,540 人
法適(全部・財務) ・非適の区分	法適(全部)	現在給水人口	8,434 人
		有収水量密度	0.16 千m <sup>3</sup> /ha

#### ② 施 設

水 源	地下水		
施 設 数	浄水場設置数	3	管 路 延 長 171 km
	配水池設置数	10	
施 設 能 力	6,152 m <sup>3</sup> /日	施 設 利 用 率	62.22 %

#### ③ 料 金

料 金 体 系 の 概 要 ・ 考 え 方	用途別基本料金と逦増型従量料金を組み合わせた二部料金制を採用している。 (別紙1)		
料 金 改 定 年 月 日 (消費税のみの改定は含まない)	平成23年	4月	1日

#### ④ 組 織

職 員 数	生活環境課内で、上下水道業務を5人体制で行っています。職員給与費の予算措置については、水道事業会計に3人(内臨時1名)、下水道事業特別会計に1人、一般会計に1人(管理職)を置いています。
事 業 運 営 組 織	平成18年度に組織の見直しを図り、生活環境課内で上下水道事業を一元化して上下水道業務を6人体制で実施。平成22年度に職員1人を削減して、現在、課長1名(清掃、環境、浄化槽等業務兼務)、上下水道係4名(内臨時1名)、合計5人で上下水道業務を行っています。

### (2) これまでの主な経営健全化の取組

検針業務、水質検査業務、電気保安業務、水道設備点検業務、メーター取替業務等を民間業者に委託しています。

### (3) 経営比較分析表を活用した現状分析 別紙2

・11指標の経年変化・類似団体比較をグラフ、表を用いて表示し、経営の健全性、効率性及び、老朽化の状況について分析を行っています。  
・この分析表は、平成28年度決算値を基に平成29年度に策定し、三重県のホームページにて公表しています。

## 2. 将来の事業環境

### (1) 給水人口の予測

国立社会保障・人口問題研究所から公表されている地域別将来推計人口から推計した人口減少率により給水人口を予測しています。給水人口は、減少傾向にある行政区域内人口と同様に年々減少する見込みとなっています。

### (2) 水需要の予測

平成31年度以降は、給水人口の将来値にスライドして算出しています。事業用、営業用の水需要の増加が見込まれないため、給水人口の減少に伴い、水需要も減少していくものと予測されます。

### (3) 料金収入の見通し

水需要の減少に伴い料金収入も減少します。水需要予測の将来値にスライドして算出しています。

### (4) 施設の見通し

今後、施設や配水管が更新時期を迎え、更新工事を予定していますが、将来の給水人口及び水需要の予測をもとに適正な施設・設備の規模を検証し、場合によってはダウンサイジングやスペックダウンを検討し、施設・設備の合理化を検討していきます。

### (5) 組織の見通し

現体制は上下水道係で5人体制となっている。今後、管路や施設の更新時期を迎えるのに伴い、業務量が増加するので、人員増を検討する必要があります。

## 3. 経営の基本方針

#### ・経費の節減

民間委託の活用により業務の効率化を図りながら、上下水道事業が一体となって事業実施することで経費の抑制に努めます。

#### ・料金の適正化

経費節減の取組みを進めながら、料金収入にて毎年度の収支を均衡させるために、計画期間内で料金改定の実施を検討します。

#### ・資産の活用

長期的かつ効率的な資産管理を図るためのアセットマネジメントに基づき、建設改良事業費の平準化を図りつつ重要度・老朽度に応じた計画的で効率的かつ適切な規模での設備更新を実施します。

#### 4. 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画) : 別紙 3、4

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

##### ① 収支計画のうち投資についての説明

<p>・投資の目標に関する事項 アセットマネジメントに基づき、実耐用年数で計算された更新時期を迎える施設及び設備について、建設改良事業費の平準化を図りつつ重要度に応じた計画的で効率的かつ適切な規模での設備更新を実施します。</p> <p>・浄水場等の更新に関する事項 (1) 阿田和浄水場の膜処理施設、電気設備、機械設備等の更新工事を行います。 (h31~38年 事業費 251,932千円)</p> <p>(2) 下市木・志原浄水場の膜処理施設、電気設備、機械設備等の更新工事を行います。 (h32~38年 事業費 251,104千円)</p> <p>(3) 尾呂志浄水場の電気設備、機械設備等の更新工事を行います。 (h33、34年 事業費 129,764千円)</p> <p>(4) 神木、引作、山地の中継所及び加圧所等の電気設備、機械設備等の更新工事を行います。 (h32~38年 事業費 112,702千円)</p> <p>(5) 配水管の更新工事を行います。 (h37年 事業費 94,349千円)</p>
---

##### ② 収支計画のうち財源についての説明

<p>・財源の目標に関する事項 水道料金(改定含む)、加入金、国庫補助金、企業債、一般会計繰入金を計画しています。</p> <p>・料金収入の見通し、料金の見直しに関する事項 水需要予測により今後料金収入減が見込まれるため、料金の改定検討を行います。</p> <p>・繰入に関する事項 繰出基準に基づく、基準内繰入を基本としつつ、防災対策整備費については、基準外の繰入を行います。</p>
--

##### ③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

<p>・職員給与費に関する事項 職員給与費については、平成31年度までは3名分、平成32年度以降は設備更新等の業務量が増加するので、4名分で計上しています。</p> <p>・経費に関する事項 経費については、平成33年度以降は、膜ろ過施設の引当金を計上しています。</p>
--

#### 5. 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

経営戦略の事後検証、更新等に関する事項	<p>・毎年、進捗管理(モニタリング)を行います。 ・3年~5年ごとに見直し(ローリング)等の本経営戦略の事後検証、更新を行います。</p>
---------------------	--

# 水道料金体系の概要

## ○水道料金表(1ヶ月当り 消費税抜き)

### ・料金表

用途	基本料金	超過料金(10 <sup>3</sup> を超える水量1 <sup>3</sup> 当)		
	基本水量 10 <sup>3</sup> まで	11~20 <sup>3</sup>	21~50 <sup>3</sup>	51 <sup>3</sup> 以上
一般用	1,100円	140円	150円	170円
営業用	1,760円	150円	160円	180円
臨時用	4,000円	400円		

### ・メーター使用料

口径	使用料	口径	使用料
13mm	50円	40mm	170円
20mm	80円	50mm	450円
25mm	120円	75mm	750円
30mm	150円	100mm	1,400円

### <備考>

一般用とは、一般家庭、福祉施設、その他です。

営業用とは、料理、飲食、会社、工場、公衆浴場、劇場、医院等営業に使用するもの及び、官公庁、病院、学校、保育所(園)、公園、その他官公庁が運営管理する施設で福祉施設を除く施設です。

## ○水道料金の計算方法、計算例

基本料金 + 超過料金 + メーター使用料 + 消費税 = 水道料

### <一般用計算例 13mmで20<sup>3</sup>使用した場合>

基本料金(10 <sup>3</sup> まで)	1,100円
超過料金(11~20 <sup>3</sup> ) 10 <sup>3</sup> × 140円 =	1,400円
メーター使用料	50円
消費税8%	204円
合計	2,750円

### <営業用計算例 13mmで500<sup>3</sup>使用した場合>

基本料金(10 <sup>3</sup> まで)	1,760円
超過料金(11~20 <sup>3</sup> ) 10 <sup>3</sup> × 150円 =	1,500円
超過料金(21~50 <sup>3</sup> ) 30 <sup>3</sup> × 160円 =	4,800円
超過料金(51 <sup>3</sup> 以上) 450 <sup>3</sup> × 180円	81,000円
メーター使用料	50円
消費税8%	7,128円
合計	96,230円

## ○1ヶ月当り水道料金早見表(消費税込み)

### <一般用 13mm>

使用水量	料金	使用水量	料金
10 <sup>3</sup> 以下	1,240円	60 <sup>3</sup>	9,450円
20 <sup>3</sup>	2,750円	70 <sup>3</sup>	11,280円
30 <sup>3</sup>	4,370円	80 <sup>3</sup>	13,120円
40 <sup>3</sup>	5,990円	90 <sup>3</sup>	14,950円
50 <sup>3</sup>	7,610円	100 <sup>3</sup>	16,790円

### <営業用 13mm>

使用水量	料金	使用水量	料金
10 <sup>3</sup> 以下	1,950円	60 <sup>3</sup>	10,700円
20 <sup>3</sup>	3,570円	70 <sup>3</sup>	12,640円
30 <sup>3</sup>	5,300円	80 <sup>3</sup>	14,590円
40 <sup>3</sup>	7,030円	90 <sup>3</sup>	16,530円
50 <sup>3</sup>	8,750円	100 <sup>3</sup>	18,470円

投資・財政計画  
(収支計画)

別紙3-1

(単位:千円, %, 消費税抜き)

行 番 号	区 分	年 度												
		前年度 決算	本年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	
1	收益的 収入	営業収益(A)	172,200	167,891	166,016	206,808	204,221	201,666	199,145	196,656	194,199	191,680	189,195	186,743
2		料 金 収 入	164,040	161,680	159,805	200,597	198,010	195,455	192,934	190,445	187,988	185,469	182,984	180,532
3		そ の 他	8,160	6,211	6,211	6,211	6,211	6,211	6,211	6,211	6,211	6,211	6,211	6,211
4		営業外収益	35,294	35,005	32,851	31,643	31,443	28,880	27,580	21,575	20,418	17,314	16,940	16,160
5		他会計負担金	7,383	7,036	6,026	5,310	4,572	3,809	3,056	2,418	1,902	1,493	1,208	1,024
6		長期前受金戻入	27,698	27,787	26,643	26,151	26,689	24,889	24,342	18,975	18,334	15,639	15,550	14,954
7		そ の 他	213	182	182	182	182	182	182	182	182	182	182	182
8	収 入 計 (B)	207,494	202,896	198,867	238,451	235,664	230,546	226,725	218,231	214,617	208,994	206,135	202,903	
9	收益的 支出	営業費用	199,351	198,119	193,601	201,993	206,436	195,952	192,094	165,074	160,208	144,617	142,460	139,498
10		職 員 給 与 費	19,134	20,560	20,560	25,560	25,560	25,560	25,560	25,560	25,560	25,560	25,560	25,560
11		経 費	48,975	47,184	47,184	47,184	49,184	49,184	49,184	49,184	49,184	49,184	49,184	49,184
12		動 力 費	19,630	18,888	18,888	18,888	18,888	18,888	18,888	18,888	18,888	18,888	18,888	18,888
13		そ の 他	29,345	28,296	28,296	28,296	30,296	30,296	30,296	30,296	30,296	30,296	30,296	30,296
14		減 価 償 却 費	131,242	130,375	125,857	129,249	131,692	121,208	117,350	90,330	85,464	69,873	67,716	64,754
15		営業外費用	30,540	28,292	25,463	23,778	22,103	19,558	17,156	14,640	12,666	10,724	9,339	7,851
16	支 払 利 息	30,332	28,292	25,463	23,778	22,103	19,558	17,156	14,640	12,666	10,724	9,339	7,851	
17	そ の 他	208												
18	支 出 計 (C)	229,891	226,411	219,064	225,771	228,539	215,510	209,250	179,714	172,874	155,341	151,799	147,349	
19	収 支 差 引 (B)-(C)	△ 22,397	△ 23,515	△ 20,197	12,680	7,125	15,036	17,475	38,517	41,743	53,653	54,336	55,554	
20	繰越利益剰余金(△は累積欠損金)(D)	△ 630,918	△ 654,433	△ 674,630	△ 661,950	△ 654,825	△ 639,789	△ 622,314	△ 583,796	△ 542,053	△ 488,400	△ 434,063	△ 378,509	
21	流 動 資 産 (E)	203,621	145,246	138,929	168,075	185,710	206,022	214,718	227,981	237,085	203,569	170,394	144,923	
22	現 金 ・ 預 金	128,140	96,031	89,714	118,860	136,495	156,807	165,503	178,766	187,870	154,354	121,179	95,708	
23	未 収 金	62,266	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	
24	貯 蔵 品	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	13,215	
25	流 動 負 債 (F)	172,567	136,241	138,768	142,178	144,313	146,225	147,258	144,006	188,782	170,841	158,586	135,166	
26	企 業 債	104,314	106,773	109,300	112,710	114,845	116,757	117,790	114,538	159,314	141,373	129,118	105,698	
27	未 払 金	54,785	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	
28	引 当 金	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	1,318	
29	そ の 他	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	
30	キ ャ ッ シ ュ フ ロ ー	6,430	△ 32,109	△ 6,318	29,147	17,634	20,312	8,696	13,263	9,104	△ 33,516	△ 33,175	△ 25,472	
31	資 金 不 足 額 (F)-(E)	△ 31,054	△ 9,005	△ 161	△ 25,897	△ 41,397	△ 59,797	△ 67,460	△ 83,975	△ 48,303	△ 32,728	△ 11,808	△ 9,757	
32	資金不足比率((F)-(E))/(A)×100【%】	△ 18	△ 5	△ 0	△ 13	△ 20	△ 30	△ 34	△ 43	△ 25	△ 17	△ 6	△ 5	
33	累積欠損金比率((D)/(A)×100)【%】	366	390	406	320	321	317	312	297	279	255	229	203	

投資・財政計画  
(収支計画)

別紙3-2

(単位:千円, %, 消費税込み)

行 番 号	年 度		前年度 決算	本年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度
	区 分													
34	資 本 的 収 入	企 業 債	16,200		97,887	104,830	21,542	90,198	2,091	123,528	70,762	162,251		
35		他 会 計 出 資 金	39,525	23,495	24,187	24,903	26,621	27,120	24,814	22,031	19,527	15,892	11,696	8,292
36		国 ( 都 道 府 県 ) 補 助 金	8,100		3,829	6,143	7,181	30,066	697	41,176	23,587	54,084		
37		工 事 負 担 金	925											
38	的 収	入 計 (A)	64,750	23,495	125,903	135,876	55,344	147,384	27,602	186,735	113,876	232,227	11,696	8,292
39	収 支	資 本 的 支 出												
40		建 設 改 良 費	51,311	19,271	112,515	121,773	39,523	131,064	13,587	175,504	105,149	227,135	10,800	10,800
41		企 業 債 償 還 金	103,319	104,314	106,773	109,300	112,710	114,845	116,757	117,790	114,538	109,314	91,373	79,118
42	支	出 計 (B)	154,630	123,585	219,288	231,073	152,233	245,909	130,344	293,294	219,687	386,449	152,173	139,918
43		資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (B)-(A) (C)	89,880	100,090	93,385	95,197	96,889	98,525	102,742	106,559	105,811	154,222	140,477	131,626
44	補 填 財 源	損 益 勘 定 留 保 資 金	81,147	79,073	79,017	115,778	112,128	111,355	110,483	109,872	108,873	107,887	106,502	105,354
45		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	3,132	1,427	8,051	8,565	2,396	7,481	955	9,950	6,042	12,819	800	800
46		計 (D)	84,279	80,500	87,067	124,344	114,523	118,837	111,438	119,822	114,915	120,706	107,302	106,154
47		補 填 財 源 不 足 額 (C)-(D)	5,601	19,590	6,318	△ 29,147	△ 17,634	△ 20,312	△ 8,696	△ 13,263	△ 9,104	33,516	33,175	25,472
48		他 会 計 借 入 金 残 高 (E)	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	200,000	150,000	100,000
49		企 業 債 残 高	1,308,821	1,204,508	1,195,621	1,191,151	1,099,983	1,075,336	960,671	965,965	921,478	973,580	878,720	799,602

○他会計繰入金

行 番 号	年 度		前年度 決算	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度
	区 分													
50	収 益 的 収 支 分		7,383	6,718	6,026	5,310	4,572	3,809	3,056	2,418	1,902	1,493	1,208	1,024
51		う ち 基 準 内 繰 入 金	7,383	6,687	5,994	5,278	4,540	3,779	3,029	2,393	1,879	1,473	1,190	1,008
52		う ち 基 準 外 繰 入 金		31	32	32	32	30	27	25	23	20	18	16
53	資 本 的 収 支 分		39,525	23,495	24,187	24,903	26,621	27,120	24,814	22,031	19,527	15,892	11,696	8,292
54		う ち 基 準 内 繰 入 金	39,525	23,495	24,187	24,903	25,479	25,976	23,667	20,882	18,376	14,738	10,539	7,134
55		う ち 基 準 外 繰 入 金					1,142	1,144	1,147	1,149	1,151	1,154	1,157	1,158
56		合 計	46,908	30,213	30,213	30,213	31,193	30,929	27,870	24,449	21,429	17,385	12,904	9,316